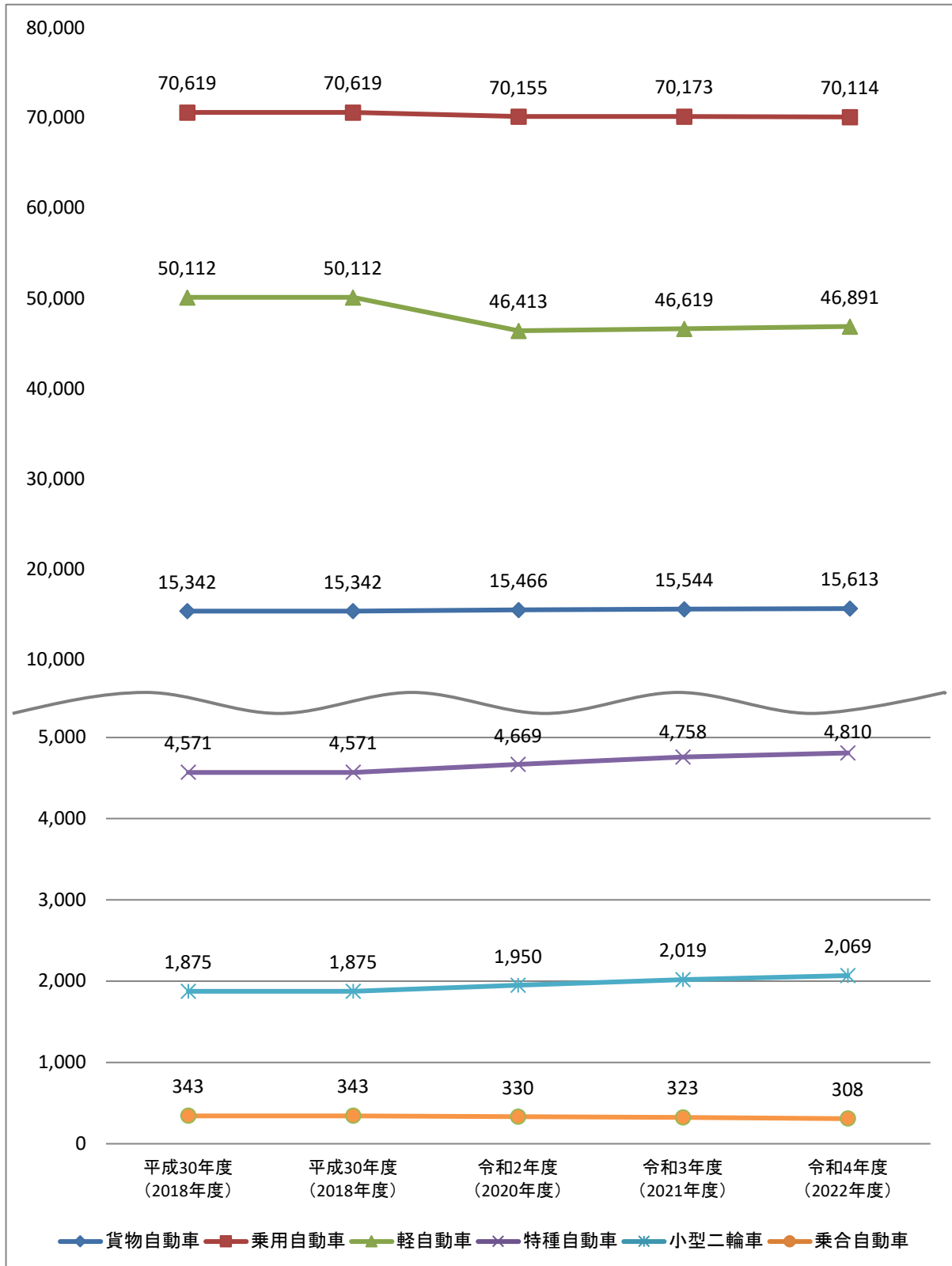


# 8. 運 輸 ・ 通 信

## 自動車保有台数の推移



### 1. 自動車保有台数

(単位：台)

年度	総数	貨物自動車				乗合自動車	乗用自動車			軽自動車	特種・特殊用途用			小型二輪車
		総数	普通車	小型車	被けん引車		総数	普通車	小型車		総数	特種車	大型特殊車	
平成30	138,756	15,342	7,297	7,430	615	343	70,619	32,041	38,578	46,006	4,571	2,429	2,142	1,875
令和元	138,546	15,371	7,300	7,459	612	334	70,149	32,796	37,353	46,110	4,606	2,422	2,184	1,906
2	138,983	15,466	7,336	7,504	626	330	70,155	33,771	36,384	46,413	4,669	2,460	2,209	1,950
3	139,436	15,544	7,372	7,537	635	323	70,173	34,552	35,621	46,619	4,758	2,518	2,240	2,019
<b>4</b>	<b>139,805</b>	<b>15,613</b>	<b>7,392</b>	<b>7,606</b>	<b>615</b>	<b>308</b>	<b>70,114</b>	<b>35,291</b>	<b>34,823</b>	<b>46,891</b>	<b>4,810</b>	<b>2,541</b>	<b>2,269</b>	<b>2,069</b>

(注)軽自動車については、軽自動車課税台帳による賦課台数

<資料>北海道運輸局帯広運輸支局、(市)市民税課(各年度末現在)

### 2. JR帯広駅乗車人員

(単位：人)

年度	乗車人員
平成30	632,180
令和元	582,672
2	336,530
3	304,410
<b>4</b>	<b>321,930</b>

(注)1日平均乗車人員×365日で算出(令和元年度は366日)

<資料>JR北海道釧路支社

### 3. JR貨物取扱状況

(1) 発送 (単位：t)

年度	総数	コンテナ	貨車扱貨物総数
平成30	358,069	358,069	-
令和元	356,331	356,331	-
2	339,856	339,856	-
3	330,510	330,510	-
<b>4</b>	<b>326,837</b>	<b>326,837</b>	-

(2) 到着 (単位：t)

年度	総数	コンテナ	貨車扱貨物総数
平成30	135,687	135,687	-
令和元	127,497	127,497	-
2	113,680	113,680	-
3	<b>110,299</b>	<b>110,299</b>	-
<b>4</b>	<b>106,541</b>	<b>106,541</b>	-

<資料>日本貨物鉄道(株)道東支店

## 4. バス利用人員(十勝総合振興局管内)

(単位:人)

年度	総数	十勝バス	拓殖バス
平成 30	4,515,684	3,471,415	1,044,269
令和 元	4,417,329	3,388,971	1,028,358
2	3,201,847	2,460,418	741,429
3	3,211,520	2,421,833	789,687
4	<b>3,475,411</b>	<b>2,613,962</b>	<b>861,449</b>

&lt;資料&gt;十勝バス(株)・北海道拓殖バス(株)

## 5. 帯広空港利用状況

年度	帯広～東京便					帯広～名古屋便			その他の便				
	運航状況		旅客数(人)			旅客数(人)			旅客数(人)				
	就航便数 (便)	就航率 (%)	総数	乗客	降客	総数	乗客	降客	総数	乗客	降客		
平成 30	5,053	99.3	673,501	335,652	337,849	36	100.0	4,603	2,358	2,245	910	455	455
令和 元	4,987	98.9	654,549	324,372	330,177	34	100.0	4,782	2,182	2,600	2,436	1,248	1,188
2	2,487	98.9	196,846	97,249	99,597	36	100.0	1,680	861	819	0	0	0
3	3,610	99.1	292,155	146,464	145,691	36	100.0	2,205	1,060	1,145	1,048	511	537
4	<b>4,898</b>	<b>98.9</b>	<b>543,005</b>	<b>270,649</b>	<b>272,356</b>	<b>36</b>	<b>100.0</b>	<b>4,234</b>	<b>2,056</b>	<b>2,178</b>	<b>2,813</b>	<b>1,208</b>	<b>1,605</b>

&lt;資料&gt;(市)観光交流課

## 6. 航空貨物及び郵便取扱量

(単位:t)

年度	航空貨物(東京便)			航空郵便(東京便)		
	発	着	計	発	着	計
平成 30	1,393.1	841.4	2,234.5	107.9	538.2	646.1
令和 元	1,238.5	682.6	1,921.1	105.1	534.0	639.1
2	345.4	237.7	583.1	83.8	406.7	490.5
3	128.3	226.3	354.6	142.0	356.5	498.5
4	<b>1,165.9</b>	<b>1,648.8</b>	<b>2,814.7</b>	<b>149.1</b>	<b>391.2</b>	<b>540.3</b>

&lt;資料&gt;(市)観光交流課

## 7. 郵便施設数

年度	郵便局			その他の施設			
	総数	郵便局	簡易郵便局	郵便切手類 販売所及び 印紙売り さばき所	郵便 差出箱	私書箱	
						設置数	貸与数
平成 30 令和 元	34	29	5	200	218 (1)	80	57
2	34	29	5	200	224 (1)	80	51
3	34	29	5	197	225 (1)	80	50
4	34	29	5	182	223 (1)	80	49
<b>4</b>	<b>34</b>	<b>29</b>	<b>5</b>	<b>172</b>	<b>223</b> <b>(1)</b>	<b>80</b>	<b>49</b>

(注)1.各数値の算出基礎は帯広局と西帯広局の管轄分をあわせたものとなっている。

(注)2.郵便局の区分は、平成27年度より郵便局と簡易郵便局のみとした。

(注)3.( )は私設数の別掲。

<資料> 日本郵便(株)北海道支社(各年度末現在)

## 8. 電話施設数

年度	加入電話 (加入)		INSサービス(*)		公衆電話 (個)		
		うち住宅用	(回線)	うち住宅用	総数	アナログ	デジタル
平成 30 令和 元	27,170	22,056	3,396	349	162	75	87
2	24,767	20,055	3,010	297	167	81	86
3	23,211	18,763	2,756	279	169	87	82
4	21,604	17,378	2,495	254	169	98	71
<b>4</b>	<b>19,845</b>	<b>15,916</b>	<b>2,186</b>	<b>184</b>	<b>152</b>	<b>90</b>	<b>62</b>

\*INS1500→10回線換算

<資料> (株)NTT東日本-北海道 企画部(各年度末現在)

